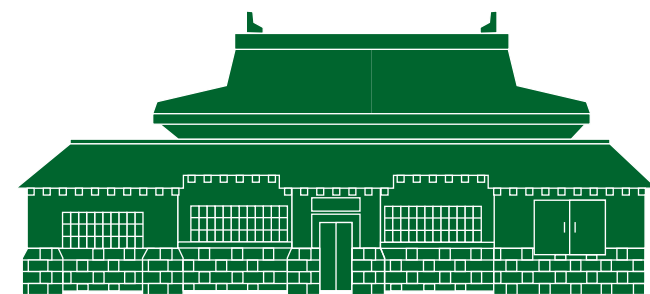
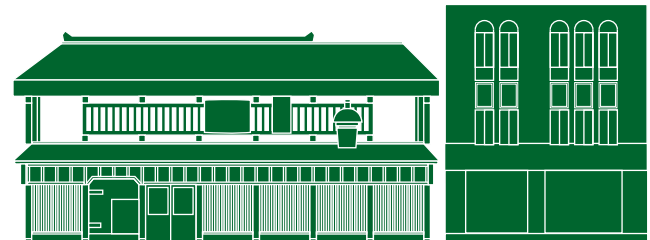


カナザワ ケンチク サンポ vol.5

オウミチヨウ・オワリチヨウ・オオテマチ
カズエマチ・シモシンチヨウ・カナザワジョウ
金沢建築散歩 近江町・尾張町・大手町・主計町・下新町・金沢城



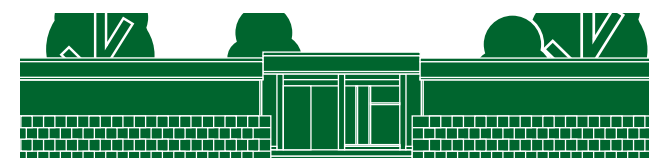
CITIZEN'S CULTURE MUSEUM



FUKUHISAYA ISHIGURO DENROKU SHOUTEN



MITA SHOUTEN



KANAZAWA BUNGEIKAN



THE OLD SITE OF MR. KURANDO TERASHIMA'S HOUSE



KUROMONMAE PARK KAHOKUMON

エドケンチク メイジケンチク

A1 A2 武家屋敷寺島蔵人邸
THE OLD SITE OF MR. KURANDO TERASHIMA'S HOUSE

B1 B2 福久屋石黒傳六商店
FUKUHISAYA ISHIGURO DENROKU SHOUTEN



A1 乾泉
Ken-sen

満天星(ドウダンツツジ)の名所

庭園の名称「乾泉」の由来になっている、水の
ない枯池を中心に巡るようにつくられた池泉回遊
式庭園。飛石や石橋などには、地元の戸室石や蒲
坂石を用いており、蔵人が造らせたという



A2 中級武士寺島蔵人
Kurando Terashima

築230年の邸宅跡

加賀藩の中級武士であった寺島蔵人の築約
230年の邸宅跡。南側小路に面していた長屋門
は失われましたが、現存する家屋、土蔵、土塀が
中級武家屋敷の形態を伝えています。2階には
画家としても知られる蔵人の画室であった「白
雲深処」、1階には琴の音が共鳴するように天
井が弓状になっている四畳の間が残っており、
当時の文化水準の高さを感じられます。



B2 町家とモダンビルディング
Machiya and Modern building

20代続く現役薬局店

石黒家は現当主で20代にもなる由緒ある名家で
あり、7代目から代々傳六(でんろく)を襲名して
います。建物は嘉永5年に建築され、現在も現役の
薬局店です。元々間口は13間でしたが、大正15年

に建物右側のモダン建築を建てた際に右側3間を
削り、現在は間口10間となっています。どちらの
建物も、改修・改造を重ねながらも昔の姿を残し
現存しております。

C1 C2 黒門前緑地 旧高峰家・旧検事正官舎
KUROMONMAE PARK

D1 D2 町民文化館
CITIZEN'S CULTURE MUSEUM



C1 高峰譲吉の生家

The old house of Jokichi Takamine

アドレナリンを発見した金沢の偉人

アドレナリンを発見した高峰譲吉の生家のはな
れを移築したもので、明治5年に建てられまし
た。杉の角柱の床柱に、杉磨丸太の床樑が付いた
床がある九畳の茶室と、四畳半の板床を取込だ

茶室が並び、どちらの天井にも江戸ササ屋の襖
紙が貼られています。奥にある三畳の水屋は船底
天井となっていて、小さな空間に変化と広がり
を与えています。



C2 旧検事正官舎

The old residence of a prosecutor

明治43年建築のものを移築

正面右の玄関側の建築は明治43年に建築され
た旧検事正官舎を移築したもの。元々は兼六園
下にありました。白の洋風下見張りの応接間
や、格子天井の10畳座敷などは、当時の近代和
風建築の特徴をあらわしています。



D2 和洋折衷による重厚感
Compromise between East and West

銀行当時の重厚感

内装は、ローマ建築等に見られる円柱を木造り
の角柱で再現するなど、西洋建築の形や技法を
大工の棟梁達が独自に応用して取り入れ、白漆
喰と艶色のニスで仕上げてあり、和洋折衷の不

思議な重厚感が漂っています。また、窓口や頭取
窓、地下金庫が現存しており、銀行当時の様子
を見ることが出来ます。

ショウワロマン

E1 E2 金沢文芸館
KANAZAWA BUNGEIKAN

F1 F2 三田商店
MITA SHOUTEN



E1 銀行の面影と共に
Memory of the bank

昭和4年の銀行建築を文芸館に

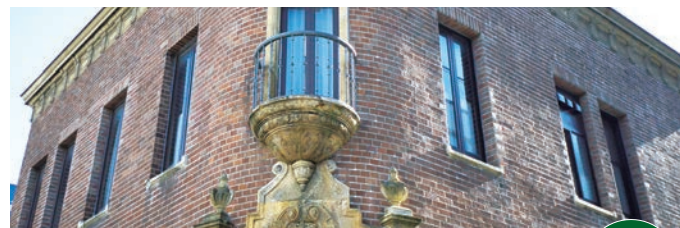
銀行時代の受付カウンターは幅を削った後にサ
ロンの中央に配置。金庫はミニギャラリーへの
重厚なエントランスとなり銀行の面影を残しま
す。2階の五木寛之文庫は、五木さんご本人のブ



E2 金沢文芸館
Kanazawa Bungeikan

金沢文芸活動の拠点

金沢の文芸活動の拠点、発信基地である金沢文
芸館。元々は昭和4年に銀行として建てられ、以
降この界隈のランドマークとして親しまれてき
ました。閑居化された擬ルネサンス様式の建築
で、変形した敷地に合わせて斜めに折れ曲がっ
て建っています。ファサードはフリーズとコ
ニースという水平の帯帯が上下を2層に分けて
おり、正面玄関の左右にはイオニア式の角柱付
け柱が配されています。



F2 ファサード
Facade

帝国劇場がモデル

交差点に面する曲線部に設けた正面玄関の左右
にはコリント式柱頭飾り、玄関横間にはステンド
グラスがはめ込まれています。2階にバルコニー
風の窓台を据え、窓頂部には持ち送り装飾とし

てしつらえています。当時の帝国劇場をモデルに
したと言われており、外壁に特注品のスクラッ
タイルを使うなど、細部にまでこだわりが見ら
れます。

これであなたも主計町通！

カズエマチの レキシをマナブ

金沢にある三つの茶屋街の一つで、明治期に成立しました。町名の由来はかつてここに上屋敷を構え
ていた人持組頭の富田主計からきており、浅野川横にあることから「ながれ」と呼ばれたことも。1
度は尾張町に吸収され町名が消滅したものの、平成11年に全国で初めて旧町名を復活させました。
木虫籠(きむすこ)と呼ばれる格子窓が特徴的で、格子を台形型にすることで、中から外を見やすく、
外からは見えにくくし、お客のプライバシーを守っていました。



A あかり坂
Akariizaka

五木寛之氏により命名

長い間名無し坂でしたが、平成20年に金沢ゆか
りの作家である五木寛之氏によって名付けられ
ました。泉鏡花のあけの明星をよんだ句に由来
しています。狭くカーブした石段に吸い込まれ
るような不思議な魅力をもっています。



B 暗がり坂
Kuragizaka

薄暗かったことから名が付いた

頭上に雑木が茂り、薄暗かったことから付いた
名は暗がり坂。若者たちは、義経の穴甲山を越え
ての平家攻めになぞらえ、この坂をこえてお茶
屋に繰り出すことを「ひよどり越え」と呼んでい
ました。

リノベーション

近頃話題になっているリノベ。元々の性能に付加価値を付け、用途や機能を一新させ、より豊かに活
用することを意味します。見渡せば金沢の古き良きまちなみの中にもリノベが溢れています。主計
町・橋場町周辺にもリノベの風が吹き始め、新しいコミュニティが生まれ始めました。リノベはまち
づくりにおいても鍵を握っているのです。



C 八百萬本舗・外部
Yaoyoroz-honpo/outside

旧志村金物店

増改築を重ねた100坪を超える木造2階建ての
旧志村金物店が、昔ながらの佇まいを残したま
ま、セレクトショップに、商店の記憶を引き継ぐ
土間空間に、明かりを取り入れる坪庭まで、長い
歴史に新しさが織り込まれています。



D 八百萬本舗・内部
Yaoyoroz-honpo/inside

生活の中の遺構

店内の右奥の廊下に2つの小窓、床下には用水
の九人橋川の流れ、東恩惣橋跡の石垣が家を横
断している様子を覗くことができます。加賀百
万石の歴史は、生活の中に溶け込んでいるので
す。

これであなたも尾張町通！

オワリチヨウの レキシをマナブ

前田利家が尾張名古屋の出生地から連れてきた御用商人を移住させたことが町の始まりと言
われています。当時は実績により藩主に誘致された大店だけが並び、加賀藩の表看板の商人
町でありました。世の中が一変した明治維新後も、洋品雑貨・巻煙草屋・ランプ屋等流行の最
先端の物品を扱い、近江町と共に繁華街として栄えていました。当時の繁栄の証は、今も通り
に面する広い間口の大型店舗として残っています。



A 北国街道
Hokkoku kaido

江戸往来の北陸路

江戸時代の初めに加賀藩の参勤交代や家臣の
江戸往来のために整備された北陸路のことで
す。加賀藩主の参勤交代は、金沢城の大手門よ
り出発し、尾張町通りに出、右折し橋場町から
た。



B 金沢城
Kanazawa castle

石垣の博物館

元々は一向一揆の拠点であった金沢御堂の場
所に、佐久間盛政が城を築いたのが始まりで
す。前田利家の入城後に本格的な城造りが行
われました。城跡は陸軍の拠点、金沢大学の



C 望楼
Watchtower

金沢城を見るひととき

創業天保13年、170年以上続く老舗の塗装
専門店森忠商店。尾張町ではよく目にする、
屋根の上にのっかる小部屋は、遠くを見るた
めの望楼。金沢城などを眺めるために使われ
ていました。



D ごっぽ石
Goppoishi

三田商店の玄関先に注目

下駄で雪道を歩いた際に、歯の間に詰まった雪
を落とすために使用されていた。足が雪に
埋まることを指す「ごぼる」という金沢の方言
から付いた名前と言われていますが、石に下駄
をぶつけた時の音という説もあり。

